

第43回本試験ライティング問題 模範解答例

2019年4月24日に行われました、第43回本試験ライティング問題の模範解答を記載いたします。本試験ではライティング問題として実際にテーマに沿った文章を作成して頂きます。次回以降の本試験の参考にしてください。

【解説】ライティング問題は減点方式を採用しています。

日本クラウドソーシング検定協会ホームページの解答速報および問題例

(https://crowd-kentei.or.jp/about_test/grading/)

ではより詳しくライティング問題のルールを記載しておりますので、是非ご参照ください。

模範解答では下記の点などを守っています。

- ・キーワードは必ず文中で使用してください。
- ・記述すべきテーマから外れないように記述してください。
- ・規定された文字数を超えないようにしてください。
- ・「です・ます」「である・だ」等表記の統一を行ってください。
- ・主語、述語等は正しく使用してください。

【問.1】コンサートについて240文字以上300文字以内で記述してください。

*文字数は下にカウントされていますのでご参照ください。

*ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。

*キーワードは必ず文章内で使用してください。

*書き出し例文は例文ですので、そのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】大好きなアーティストのコンサートに行ってみたい、と思う方も多いのではないのでしょうか。

キーワード1：会場

キーワード2：チケット

【模範解答1】282文字

皆様、好きなアーティストのコンサートに行ったことがありますでしょうか。最近では全国にアリーナなどの大きな会場も増えて、ファンは身近で好きなアーティストの生声を聞くことができるようになりました。また、以前はチケットといえば紙製のものがほとんどでしたが、最近ではスマートフォンを使って、QRコード方式を採用するコンサートも増えてきました。それに加えて本人確認が厳しくなり、運転免許証や顔写真入りの本人通知カードを提示し、本人であることが証明できないと入場できない場合もあります。この背景には、ダフ屋等の不当なチケットを締め出したいという、アーティスト達の願いもあるようです。

【模範解答2】262文字

大好きなアーティストの歌声を生で聴くことができるコンサートに一度行った事がある人なら、あの臨場感は忘れられない経験となっているのではないのでしょうか。

競争率が高いチケットの争奪戦に勝ち、実際に会場へ足を踏み入れた時の興奮は、天にも昇る気持ちだと思います。

す。コンサートの良いところはやはり、テレビやCDなどで聴くよりも、アーティストを近くに感じられることです。普段イヤフォンで聴いている何倍もの感動を得られる事でしょう。一度も行ったことがないという人は、行ってみると今以上にもっとアーティストの事を好きになれるのではないのでしょうか。

【模範解答 3】 271 文字

好きなアーティストのコンサートに行くために、頑張って仕事をしているという方も多いのではないのでしょうか。以前は、人気アーティストのコンサート**チケット**を高額でオークション販売している方も多くみられました。しかし、今は以前より高額チケット販売が厳しくなり、また本人でないコンサートに行けないということもあるようです。また**会場**によってはアーティストとの距離感は全く違いますが、狭い会場では席があまり良くななくても、近くに感じられるため人気になる場合もあります。大きい会場も良いですが、地方のコンサートへ行けばよりアーティストと近づけるかもしれません。

【問.2】 初夏の季節について 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

*文字数は下にカウントされていますのでご参照ください。

*ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。

*キーワードは必ず文章内で使用してください。

*書き出し例文は例文ですので、そのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】 だんだんと暖かくなってきて、いよいよ季節は初夏を迎えようとしております。

キーワード1：外出

キーワード2：豊かな自然

【模範解答 1】 291 文字

一年のうちで、初夏の時期が好きという方も多いのではないのでしょうか。初夏とは、時期的には文字通り「夏の初め頃」で、暦の上では5月から6月頃をさします。またこの時期、山や草原には新芽を付けた木々や色とりどりの花々、鳥のさえずりなど、**豊かな自然**があふれています。6月後半になると梅雨が始まりますが、その前の初夏の時期ならば、気温や湿度も心地よく感じられ、**外出**も楽しいものとなるでしょう。近年流行しているキャンプも、初夏の頃ならば暑すぎず寒すぎず、心地よい環境の中で自然と触れ合うことができます。「今度の週末はどこに行こうか」と外出の計画を練るのも、楽しいひと時となるのではないのでしょうか。

【模範解答 2】 261 文字

風薫る5月を迎え、季節はすでに初夏となり、毎日暖かい日が続いています。春から夏に移る前の過ごしやすいこの時期、リフレッシュするために行楽地などへ**外出**の予定を立てている方も多いのではないのでしょうか。近所の公園などにお弁当を持ってピクニックに行くだけでも、充分気分をリフレッシュすることができます。一方、少し足を延ばして、**豊かな自然**の中でハイキングしたり、山や川、海辺などに出かけたりしてみるのも良いでしょう。自然に囲まれ、太陽の光とマイナスイオンをたくさん浴びることによって、よりリフレッシュすることができるかもしれません。

【模範解答 3】 242 文字

5月はだんだん気温も上昇し、初夏の季節を感じるようになり、また暖かい空気に触れて行動範囲も広がる時期ではないのでしょうか。また5月は連休もある為、旅行など**外出**する計画を立てている方も多いかもしれません。

特に今年は 10 連休ということで、有名なテーマパークなどは人々が殺到するような気配です。そこでこの機会に日本各地の**豊かな自然**を満喫し、列に並ぶことなく心からこの季節を楽しむのはいかがでしょうか。特に日頃ゲームなどで、屋内で遊んでいる子供たちに、海や山の楽しさを実感してもらいたいものです。

【問.3】 家庭菜園について 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

- *文字数は下にカウントされていますのでご参照ください。
- *ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。
- *キーワードは必ず文章内で使用してください。
- *書き出し例文は例文ですので、そのまま使用することは禁止です。

【書き出し例文】最近では、自宅の庭などで手軽に野菜などを育てて楽しむ方も増えてきたのではないのでしょうか。

キーワード 1 : 新鮮

キーワード 2 : 貸し農園

【模範解答 1】 299 文字

都心に住む方にとって、家庭で野菜を作ることは少しハードルが高いと感じてしまうかも知れません。やはり庭のある家も少なくなり、また日頃は忙しく時間が取れないといったことなどが理由ではないのでしょうか。しかし、いつでも必要な量の**新鮮**な野菜が調達できるという点で、家庭菜園を持つことに魅力を感じる方も多いかも知れません。最近では、室内やベランダなどで手軽に栽培できるキットが販売されていますので、入門編としては最適です。さらに、もっと本格的に野菜を育ててみたいという方には**貸し農園**を借りるという方法もあります。個人や自治体で運営している貸し農園もありますので、興味のある方は一度調べてみてはいかがでしょうか。

【模範解答 2】 269 文字

最近では、自宅の庭などで手軽に始められる家庭菜園を楽しむ方も増えてきたのではないのでしょうか。ある程度の知識は必要ですが、ちょっとした空きスペースさえあれば初心者の方でも始める事が出来ます。そして自分で**新鮮**な野菜を作るという事は、「育てる」と「食べる」の二つの楽しみがあるといえます。また、ご自宅で野菜を育てるスペースがないという方には、**貸し農園**といったシステムを利用するのも良いでしょう。やはり土に触れる楽しみを見つけられ、また食育にも繋がるので、お子様のいる家庭や、趣味が見つからないといった方でも手軽に始めることが出来るのかも知れません。

【模範解答 3】 259 文字

最近では若い人たちの間でも、農業を見直す傾向があるようです。また地方の自治体が農業体験の募集をすると、若い世代も多く集ってきて人気だそうです。これは実際に自分で育てた野菜やお米などを、苦労して育てて味わうと、その**新鮮**さや美味しさに感動するからではないのでしょうか。一方都会でも、使っていない空き地などを利用した**貸し農園**が人気になっているようで、狭い区画でも、土を耕し、種まきして育てていくと、ちゃんと立派な実になってくれます。そのうれしさとともに、自分の手で育て味わえることが、一番の喜びになっているのではないのでしょうか。

【問.4】 水道水と販売されている水について 320 文字以上 400 文字以内で記述してください。

- *ライティング問題は、コピーアンドペーストはできません。

*文字数は下にカウントされています。ご参考下さい。

*書き出し例文を参考にして文章を書いてください。書き出し例文をそのまま使用することは禁止です。

*この問題にキーワードはありません。自由に記述してください。

【書き出し例文】水は生活において必須のものですが、普段から購入した水を使用する方も多いのではないのでしょうか。

【模範解答 1】 364 文字

今では、コンビニエンスストアなどで水を買うことが、当たり前前の時代になりました。一昔前は、お金を出して水を買うことなどあり得ないという時代もありました。また今でも蛇口から直接水を飲むことができるほど、日本の水道水は新鮮で、外国から来た人々は驚くようです。日本中の上下水道は完備されていて、誇りに思えます。しかし、最近では水ブームで、おいしい水 100 選など、各地でよりおいしい水を作っている所も増えました。消費者も水道水ではなく、よりおいしくかつ安全な水を求めて、お金をだしても構わないという考えに変化してきたようです。また、自宅の水道水をろ過する、高額な器具などいろいろ発売され、家庭でも良質の水を飲めるようになってきました。水は人間が生きていく為に必要不可欠なものです。それだからこそ、こだわりを持つことも必要なのかもしれません。

【模範解答 2】 337 文字

日本は、江戸時代の頃から水の衛生管理が行き届いた国だといわれており、かつては水道水を使うのが一般的でした。しかし明治時代になり、販売されている水が初めて登場いたしました。これは江戸時代から続いていた水の管理体制が変わり、水道水の衛生状態が悪くなったためといわれています。

では、現在販売されている水と水道水の違いは何でしょうか。販売されている水は一般的に、自然に濾過された天然水を原料としており、多くのミネラルを含んでいます。一方の水道水は、河川や湖からの天然水を使う点は同じです。しかし、より安全性を重視し、浄水場で殺菌・消毒されており、この時に塩化石灰を使用するので「塩素」の臭いがします。いずれにしても、私たちが生きていく上で大切な水を、これからも大切にしたいものです。

【模範解答 3】 358 文字

生活において、水は欠かせないものです。特に最近では水を購入する方も増え、コンビニやスーパーでは様々なボトルウォーターを見かけます。その際、天然水だけが販売されていると思う方もいるかもしれませんが、実は水道水も販売されているのを買っている方は少なくないのではないのでしょうか。水道水をわざわざ販売する必要があるのかと思うかもしれませんが、天然水に比べて水道水は安く手に入ります。また安いだけでなく、水道水には塩素が含まれている為うがいに適しているといわれています。皆さんの家庭にある氷にも、腐る心配のない水道水がよいとされているのです。このように、水道水は天然水に負けにくい良いところがあります。世界で水道水が飲める国は多くないそうです。販売されるくらい安全な日本の水道水も、使用してみたいのでしょうか。

ライティング問題-総評-

第 43 回 WEB ライティング技能検定 本試験を受験頂いた皆様、お疲れ様でした。

ここでは今回の第 43 回 WEB ライティング技能検定 本試験 ライティング問題の総評をお伝えいたします。

今回の本試験では、4 択問題において満点、または満点に近い得点の方がほとんどでした。4 択問題は引き続き満点を目指す気持ちで学習を続けて下さい。

実技のライティング問題では、クラウドソーシング上では納品物として承認され難く試験上でも大きく減点対象となる内容（例えば主観的な表現や違うテーマの文章など）が見受けられた他、同様な表現の繰り返し、誤変換や誤入力、短い文章の連続、助詞の使用方法や誤字など細かいミス、文章表現として不自然さが感じられるものが目立ちました。今回惜しくも不合格となってしまった方は、本協会より案内しております解答速報、総評、また教材などをご参考にライティングスキル向上を目指し、学習に励んで下さい。

ライティング問題の総評では、より細かく、一部の方の解答を参考にしてご説明いたします。

まだライティングに自信がない方もライティングに自信がある方も総評を参考に学習して頂ければ幸いです。

*今回受験頂いた方の中から主な減点対象を抜粋して総評に加えさせて頂いております。

実技 ライティング問題の個別解答に対する減点箇所

問 1 コンサートについて 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

キーワード 1 : 会場 キーワード 2 : チケット

【解答例 1】

「しかし、現在そうした『ダフ屋』を見かけることはほとんどなくなりました。」

上記解答例では、括弧の種類が統一されておりません。

【修正例 1】

「しかし、現在そうした「ダフ屋」を見かけることはほとんどなくなりました。」

上記修正例では、「 」(括弧)に統一させました。

特に WEB ライティングではこのような不統一表記が起りやすいので、一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤字脱字だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

【解答例 2】

「人気故に、チケットが高値で販売されるというニュースも取り上げられています。空前の大ヒット映画となった、伝説的ロックバンド QUEEN をモデルとした「ボヘミアン・ラブソディ」もまるで会場にいるかのような、臨場感が楽しめます。」

上記解答例では、連続する文の間での関連性が弱い文章となっております。

【修正例 2】

「人気が故に、チケットが高値で販売されるというニュースも取り上げられています。また、空前の大ヒット映画となった、伝説的ロックバンド QUEEN をモデルとした「ボヘミアン・ラプソディ」もまるで会場にいるかのような、臨場感が楽しめます。」

上記修正例では、接続詞「また」を追記して文と文の繋がりを強化し、読み易い文章にいたしました。文章を構成する上で、適切に接続詞などを活用すると読者にとって読みやすい文章となります。また WEB ライティングのお仕事として納品する際も、読み難い文章ではクライアントから承認を得られない場合もありますので注意しましょう。

【解答例 3】

「本人でないとコンサートに行けないということもあるようです。会場によってもアーティストと距離感が全く違います。」

上記解答例は、短い文が連続した表現となっております。

【修正例 3】

「本人でないとコンサートに行けない場合もありますが、会場の規模によってもアーティストと距離感が全く違い、楽しい時間を過ごせます。」

上記修正例では 2 つの短文を 1 文にまとめて、文意を鑑みながら修正いたしました。短文での表現は、文章に勢いを付ける意味では有効ですが、主語が抜けた表現などとなり口語（話し言葉）に近い表現となってしまいます。また、このような表現は試験では減点対象となってしまいますので、短文表現はあまり使わないように注意しましょう。

【解答例 4】

「好きなアーティストのコンサートに行く前は、とてもワクワクしますよね。いろいろと準備をしながら、当日までの期間を楽しみに過ごす方も多と思います。」

上記解答例は、口語表現と文語表現が混在する文章です。

【修正例 4】

「好きなアーティストのコンサートに行く前は、とてもワクワクするのではないのでしょうか。またいろいろと準備をしながら、当日までの期間を楽しみに過ごす方も多と思います。」

上記修正例では「しますよね。」の口語表現を「するのではないのでしょうか。」という文語表現に修正を行いました。

た。このように口語表現と文語表現が混在してしまうと、場合によって読者に違和感を与えてしまいますので注意しましょう。

【解答例 5】

「人気のあるコンサートになると、実際の値段よりも数倍の高値で取引される転売が横行し、問題となっています。」

上記解答例は、一文に助詞である「の」が多用された文章です。

【修正例 5】

「人気のあるコンサートになると、実際の値段よりも数倍にもなる高値で取引される転売が横行し、問題となっています。」

上記修正例は、文意を鑑みて助詞の数を整え自然な形で修正いたしました。同じ助詞を多用してしまうことで、読者に読み難さを与えかねませんので注意しましょう。

問 2 初夏の季節について 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

キーワード 1 : 外出 キーワード 2 : 豊かな自然

【解答例 1】

「豊かな自然は、大人も子供も楽しむことができる場所として、多くの人が訪れるのではないのでしょうか。」

上記解答例では、助詞の使い方に誤りがあります。

【修正例 1】

「豊かな自然は、大人も子供も楽しむことができる場所として、多くの人が訪れるのではないのでしょうか。」

上記修正例では、文意を鑑みて助詞を修正いたしました。助詞の使い方を誤ると、本来伝えたい内容が上手く読者に伝わらなくなってしまうので注意しましょう。

また一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤字脱字だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

【解答例 2】

「やはり少し足を延ばして、豊かな自然の中でハイキングしたり、山や川、海辺などに出かけてみてはいかがでしょうか。」

上記解答例では、対等関係を示す「たり」が 2 回使われておりません。

【修正例 2】

「やはり少し足を延ばして、豊かな自然の中でハイキングしたり、山や川、海辺などに**出かけたりして**みてはいかがでしょう。」

上記修正例では、「～たり」を 2 回使用し文意を整えるよう修正いたしました。読者にとって読みやすい文章を心がけるようにしましょう。

【解答例 3】

「**ゲームセンターや遊園地、楽しいですがお金も使います。**」

上記解答例では、文章としては表現が省略された形となっております。

【修正例 3】

「ゲームセンターや遊園地**などは**、楽しいですがお金も使います。」

上記修正例では、文意を鑑みて副詞「など」を追記いたしました。解答例でも文意は伝わるのですが、文章としては表現を省略した形となり、口語（話し言葉）に近い表現となっておりますので注意しましょう

【解答例 4】

「ガソリン**の**消費量や、自動車**の**案内サービスなどは夏**に**需要が最も**多くなります**。**自動車を**運転して、電車などの公共交通機関ではなかなか行くこと**が**できない、豊かな自然**が**あるスポットへ出かける人**が**増えるからだと言われています。」

上記解答例では、助詞「の」「が」が多用された文章です。また文間で適切な接続語が使用されておられません。

【修正例 4】

「ガソリンの消費量や、自動車の案内サービスなどは夏**に**需要が最も多くなります。**それは**自動車を運転して、電車などの公共交通機関ではなかなか行くこと**の**できない、豊かな自然があるスポットへ出かける人が増えるからだと言われています。」

上記修正例では、文意を鑑みて文間に「それは」を追記し、自然な形に修正いたしました。適切な接続語を用いることでその前後の文章が繋がり、読みやすい文章になります。読者にとって読みやすい文章を心がけるようにしましょう。

【解答例 5】

「小さい子なら**めだかをこと捕まえたり**」

上記解答例では、「めだかをこと捕まえたり」が誤入力となります。

【修正例 5】

「小さい子なら **めだかを捕まえたり**」

上記修正例では、誤入力を修正しました。「めだかを捕まえたり」が正しい表現となります。

特に WEB ライティングでは誤字脱字、誤入力が起こりやすいので、一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤入力だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

問 3 家庭菜園について 240 文字以上 300 文字以内で記述してください。

キーワード 1 : 新鮮 キーワード 2 : 貸し農園

【解答例 1】

「**日々**の忙しい **日常**を忘れ、」

上記解答例は、同様の表現を繰り返してしまっております。

【修正例 1】

「日々の **忙しさ**を忘れ、」

上記修正例では、文意を鑑みて、繰り返し表現にならないよう修正を行いました。

同様の表現を繰り返してしまうと、読者に読み難さを与えかねませんので注意しましょう。

またこのような事は文章作成後の見直しを行うことで軽減できます。文章作成後は見直しを行うようにしましょう。

【解答例 2】

「節約や食育への関心など理由は様々ですが、マンション **であるなら**プランターひとつで簡単に始められることも魅力の一つでしょう。」

上記解答例では、場所や空間を表現する上で文意が伝わり難くなっております。

【修正例 2】

「節約や食育への関心など理由は様々ですが、**たとえ**マンション **であっても**プランターひとつで簡単に始められることも魅力の一つでしょう。」

上記修正例では、文意を鑑みて自然な形に修正いたしました。

「～であるなら」は、どちらかといえば限定する表現になります。しかしこの文章においては「マンション」に限定してしまうより、「たとえ～であっても」のような例示表現の方がより文意が伝わり易くなります。読者にとって読み易い文章を心掛けましょう。

【解答例 3】

「自分の手で育て**味わうことができる**ことが」

上記解答例は、同様の表現を繰り返してしまっております。

【修正例 3】

「自分の手で育て**味わえる**ことが」

上記修正例では、文意を鑑みて、繰り返し表現にならないよう修正を行いました。

同様の表現を繰り返してしまうと、読者に読み難さを与えかねませんので注意しましょう。

またこのような事は文章作成後の見直しを行うことで軽減できます。文章作成後は見直しを行うようにしましょう。

【解答例 4】

「家庭菜園に挑戦してみたいという方は**貸し農家**から始めてみてはいかがでしょうか。」

上記解答例では、「貸し農家」が誤入力になります。

【修正例 4】

「家庭菜園に挑戦してみたいという方は**貸し農園**から始めてみてはいかがでしょうか。」

上記修正例では、誤入力を修正しました。「貸し農園」が正しい表現となります。

特に WEB ライティングでは誤字脱字が起りやすいので、一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤字脱字だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

【解答例 5】

「小学生の頃に学校の敷地内で野菜を**育てたり**、ミニトマトを**持ち帰って**観察日記を**書いた**ことがある人も**いる**のでは**い**でしょうか。」

上記解答例は、助詞「を」が多用された文章です。また対等関係を示す「たり」が2回使われておりません。そして、「いるのではい

【修正例 5】

「小学生の頃に学校の敷地内で野菜を育てたり、**持ち帰ったミニトマトで**観察日記を**書いたりした**ことがある人も**いるのではない**でしょうか。」

上記修正例では、「～たり」を2回使用し、また誤入力部分含めて文意を鑑みながら自然な形に修正しました。

特に WEB ライティングでは誤字脱字が起りやすいので、一度作成した文章は見直しを行うことをおすすめいたします。見直しを行うことで誤字脱字だけでなく、文章が不自然になっていないかなどを確認することもできます。

問4 水道水と販売されている水について 320 文字以上 400 文字以内で記述してください。
キーワード なし

【解答例 1】

「これから**先**の**未来**は、私たちが責任を持って接しなければ**明るい未来**はありません。」

上記解答例は、同様の表現を繰り返してしまっております。

【修正例 1】

「これから**先**は、私たちが責任を持って接しなければ**明るい未来**はありません。」

上記修正例では、文意を鑑みて、繰り返し表現にならないよう修正を行いました。

同様の表現を繰り返してしまうと、読者に読み難さを与えかねませんので注意しましょう。

またこのような事は文章作成後の見直しを行うことで軽減できます。文章作成後は見直しを行うようにしましょう。

【解答例 2】

「間もなく平成も終わり、新たな令和という時代**が**やってきます**が**、昭和の時代には水道水をそのまま飲料水として使うこと**が**当たり前だった、という人も多いのではないのでしょうか。」

上記解答例は、一文に助詞である「が」が多用された文章です。

【修正例 2】

「間もなく平成も終わり、新たな令和という時代**がやってきます。そのような中、**昭和の時代には水道水をそのまま飲料水として使うことが当たり前だった、という人も多いのではないのでしょうか。」

上記修正例は、文意を鑑みて文章を二文に分けることで助詞の数を整え、自然な形で修正いたしました。同じ助詞を多用してしまうことで、読者に読み難さを与えかねませんので注意しましょう。

【解答例 3】

「それだからこそ、こだわりを**持つことも必要なこと**かもしれません。」

上記解答例は、同様の表現を繰り返してしまっております。

【修正例 3】

「それだからこそ、こだわりを持つことも**必要なのかも**しれません。」

上記修正例では、文意を鑑みて、繰り返し表現にならないよう修正を行いました。

同様の表現を繰り返してしまうと、読者に読み難さを与えかねませんので注意しましょう。
またこのような事は文章作成後の見直しを行うことで軽減できます。文章作成後は見直しを行うようにしましょう。

【解答例 4】

「それは四方を海に囲まれ、大自然に恵まれた日本だからこそ、だとも**言えます**。」
「時代は巡り、今ではすっかり水を買うと**いうこと**が日常になりました。

上記解答例では1つの文章中に「言えます」「いうこと」のように異なる表現が混在しています。

【修正例 5】

「それは四方を海に囲まれ、大自然に恵まれた日本だからこそ、だとも**いえます**。」

上記修正例では、ひらがな表記に統一しました。同一の文章内に表記ゆれが混在すると、読者に読み難さや違和感を与えてしまいますので注意しましょう。またこのようなものは文章作成後の見直しを行うことで軽減できます。文章作成後は見直しを行うようにしましょう。

【解答例 5】

「日本**の**水は軟水とあって、ミネラル分**の**含有量が少ないため、舌触り**の**なめらかな飲みやすいものです。」

上記解答例は、一文に助詞である「の」が多用された文章です。

【修正例 5】

「日本の水は軟水とあって、ミネラル分の含有量が少ないため、舌触り**が**なめらかな飲みやすいものです。」

上記修正例は、文意を鑑みて助詞の数を整え自然な形で修正いたしました。同じ助詞を多用してしまうことで、読者に読み難さを与えかねませんので注意しましょう。

実技 ライティング問題の総合的な減点箇所

今回受験頂いた方の内、惜しくも不合格となられた方々に共通する減点箇所としては、**助詞の連続使用や使い方、表記ゆれ、短文の連続、誤字脱字や誤変換**などが多く見受けられました。また特に今回は**同様な表現の繰り返し**が目立っておりました。

そして、**主観的な文章表現や文脈的に不自然さを感じさせる内容は、読者に読み難さを与えてしまうだけでなく、クラウドソーシング上でも非承認となりやすい文章となります。特に文章中の主語は何なのか、が不明確になると不自然さが強くなってしまいますので注意しましょう。**

他にも一文に情報を詰め込み過ぎてしまうと、**助詞の連続使用**など意図しないミスが多くなることがあります。ライティングを終えた際には文章の見直しを行い、誤った表現や意味が通り難い文章の有無などを確認するようにしましょう。